

の左右に切り込みを入れたもの。

049型式

長方形の材の一端を羽子板の柄状にしているが、他端は折損・腐蝕などによって原形の失われたもの。

051型式

長方形の材の一端を尖らせたもの。

059型式

長方形の材の一端を尖らせていて、他端は折損。

061型式

用途の明瞭な木製品に墨書のあるもの。

065型式

用途未詳の木製品に墨書のあるもの。

081型式

折損、腐蝕その他によつて原形の判明しないもの。

091型式

削肩。

なお、中世・近世の木簡については、以上の型式番号に適合しないものが多いので、註記を省略する場合がある。

一、この凡例は木簡出土事例報告に関するものであり、論文などにおいては、必ずしもこれを用いるものではない。

一、英文目次は天理大学のW・エドワーズ氏にお願いした。

木簡学会役員（二〇〇三・二〇〇四年度）

会長 佐藤 宗諱

副会長 鎌田 元一

委員 石上 英一

坂上 康俊

館野 和己

西山 良平

山中 敏史

和田 萩

綾村 宏

市 大樹

鈴木 景一

西村さとみ

古尾谷知浩

横内 裕人

吉江 増渕 崇 徹  
渡辺 晃宏 治之 隆司  
岩宮 亮忠 隆司 治之

吉川 勝基  
山本 泰寿  
鶴見 浩幸  
馬場 基  
鷺森 真司  
吉川 章  
山中 誠  
田熊 昌二  
土橋 清彦  
寺崎 信  
佐藤 隆雄  
今泉 征夫  
坂上 田辺  
館野 田辺  
西山 鎌田  
山中 佐藤  
和田 石上  
綾村 副会長  
市 委員  
幹事 会長  
監事 副会長